男性の子育てのヒントになる情報を発信

NF通信

ice arther

Vol.36

column 01

専門家コラム

西村医院　小児科医師　渕上　佐智子さん



ネットリテラシーってなんでしょう？

インターネットの情報や事象を正しく理解して、それを適切に判断して適切に使いこなす能力のことです。ネット上のさまざまな情報を判断したり、適切な情報発信ができる能力を意味します。ネットは便利な道具なのですが、

①ネットは世界中の人が見ている
②ネットの情報は鵜呑みにしない
③面と向かって人に言えない事はネットでも言わない
④ネットに一度出たものは回収できない
⑤ネットで行ったことは通信事業者に記録が残っている

誤った使い方をすると被害者にも加害者になる可能性があるのです。

〇ネットリテラシーは何歳から必要ですか？

子どもがまだ親の言うことを比較的素直に聞いてくれる小学生のうちがいいでしょう。

まず家族で決めた利用時間の約束を守る。使ってはいけない時間を決めることから始めましょう。ペアレンタルコントロールを積極的に利用して、約束を守れない時は毅然とした対応が必要になります。口約束ではなく、しっかりと文字にして子どもと一緒に決めてください。守れなかった時の対応も記載しておくと良いでしょう。

次にネットを使う時の注意事項を伝えなければなりません。ネットの情報には誤った情報もある事、意外なことから個人情報が漏れる可能性がある事をわかりやすい例を使いながら伝えてあげて下さい。まずは親子で関連の記事や動画を見て、一緒にインターネットの基本を学ぶことをお勧めします。

〇スマホはいつ持たせたら良いでしょうか？

スマホを持たせる時期に基準はありません。子どもがスマホを欲しがっている事をきっかけに、親子で話し合ってルールを設定できる状況であれば、持たせることを検討しても良いのではないでしょうか。インターネットの基本を親子で理解できたら、スマホ利用の基本的ルールを話し合いましょう。利用時間、夜間の使い方、フィルタリング、家族との連携など。最初は履歴の定期的チェックもルールにしておくのも良いでしょう。

ルールを設定する場合「かならず守る」を厳守します。ルール違反した場合に対応も決めておきます。守れない様なルールは設定しません。また、最初のうちは月に１回は相談してルールに変更や見直しをします。子どもがなかなか約束事を守れないのであればまだスマホを使える時期ではないのかも知れません。